

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第5回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

- ・公の施設の使用料等の見直しについて

○自主的な審議（公開）

- ・三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について
- ・三郷小学校閉校後の諸課題について

3 開催日時

令和7年9月25日（木） 午後6時30分から午後7時40分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

- ・委 員：保坂会長、片山副会長、小山副会長
稲葉（里）委員、稲葉（恵）委員、梅川委員、竹内委員、竹田委員、
和田委員、渡部委員（欠席者2人）
- ・資産活用課：丸山係長、長ヶ部主事
- ・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長

8 発言の内容

【小池副所長】

- ・上原委員、小竹委員を除く10人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は保坂会長が務めることを報告

【保坂会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：稲葉（里）委員、梅川委員に依頼

― 次第2 報告事項 公の施設の使用料の見直しについて ―

【保坂会長】

次第2 報告事項 公の施設の使用料の見直しについてに入る。

担当課より説明を求める。

【資産活用課：丸山係長】

- ・ 資料No.1、No.1-2により説明

【保坂会長】

今ほどの説明に対し、質疑を求める。

5ページにある表の施設というのは、5年ごとの使用料の見直しの該当地区ということで、これから5年ごとにこうやっていくということか。それとも、5年目なので見直しをするということか。

【資産活用課：丸山係長】

前回見直しを行ったのが令和2年度であり、見直し時期を令和7年4月と考えていたが、そこからコロナの影響等もあって市民の皆さんへの生活への影響を考え、令和9年4月に先送りさせていただいた。ただ、あまりにも物価高騰が進んでおり、観光関係、温浴関係の施設について、特にお風呂を沸かす際の電気料等もかなり高騰しているので、こういった影響の大きい17施設について、令和8年4月に前倒しさせていただいた。残りの公民館やスポーツ施設などは、予定どおり令和9年4月とし、17施設だけ1年早いとご理解いただければと思う。

【保坂会長】

皆さんのほうからいかがか。

【和田委員】

1 ページ目の収支状況だが、現在、公費負担が 60.8 パーセントで、利用者負担が 39.2 パーセントとあるが、実際に見直して市としてはどのくらいの割合が適正だとお考えか。

【資産活用課：丸山係長】

今まで考え方がいろいろあった部分であるが、現在、3 ページに掲げているマトリックスでそれぞれの施設でこういったものは受益者負担 100 パーセントを目指して、こういったものは 50 パーセントということがあるので、負担割合はこれらをミックスしているようなところである。今、17 施設を先に見直すということでお話ししたが、令和 9 年 4 月に見直しを行う残りの 160、170 の施設も含めた観点になるので、正直なところ、数字は持ち合わせていないうえ、大分偏りがある。理想を言えば半分ぐらいまでというのはあるが、上げすぎると影響が大きいので、そこは今後の見直しのところで慎重に対応していきたいと思う。

【和田委員】

大体 50 パーセント前後で公費と利用者負担ぐらいが丁度よいということか。

【資産活用課：丸山係長】

以前はそのように考えていたが、そこまでいくかどうかというのもあり、何年か前に試算したものだ、なかなかそれも難しいというのもあった。今一度、物価高騰を考えなければいけない一方で、市民生活への影響というの也要考えなければならず、先ほど激変緩和措置の話もしたが、方向性としては理想のものを掲げつつ、現時点でどこまで上げるかの考えは持ち合わせていない。今すぐに回答できなくて申し訳ないが、検討して別の場面で報告したい。

【保坂会長】

なかなか線引きは難しいと思う。受益者負担を上げると利用できなくなってしまったりして、特に健康の関係の施設だとか、地域住民にできるだけ使ってもらって、地域活性化のためにということを考えると難しい問題なので、線引きは非常に難しいと思う。私もある団体で施設を使わせていただいて、月 1 回から 2 回利用させてもらっているが、そういうことを考えると本当に面倒である。また、地域のために住民のためにいろいろ試算をしていただければと思う。

- ・他に質疑を求めるがなし。

以上で、報告事項 公の施設の使用料等の見直しについてを終了する。

(資産活用課 退席)

— 次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について —

【保坂会長】

次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてに入る。

事務局より説明を求める。

【小池副所長】

- ・資料2により説明

【保坂会長】

1 番の来場者アンケートについて、渡部委員から作成していただいたが、できるだけ短時間で私たちが必要な情報が得られるようにA5の大きさになるように事務局と相談しながら内容を変更した。固い言葉ではなく、例えば、4 番について、「今回の写真展はいかがでしたか」に対して、「よかった、まあよかった、どちらでもない、少しよくない、よくない」という、ガチガチの言葉ではなく、ちょっと柔らかい言葉で聞くので、本当に私にはない発想で、頼んでよかったと思っている。

最後のところは、今回の展示会についてや、地域協議会で直接運営するので、そのことについて覚えていただければいいかなと思って、こんな欄も作ったのだからいいか。また、6 番の「次回も展示会があれば来たいか」に対して、「ぜひ来たい、まあまあ、もういいや」という本音が聞けるような言葉で選択できるので、提示する前に渡部委員からも確認していただいたのでよろしいか。

【片山副会長】

2 番の性別のところで、これだけ他の回答を柔らかくしていただいている中で、「答えたくない」ではなく、他の表現があってもよいのかなと思った。アンケートの前段で「答えたくない」というイメージが出てしまうのが、ちょっと惜しいかな

と思ったのだが。「秘密」はまずいだろうし、これが一番妥当であればそれは全然問題ないが、上のほうでそういうふうに出てしまうのが、何か変えられるものがあったらよいかなと思った。

【梅川委員】

下から拾ってくると、「どちらでもない」はどうか。別に何でもよいが。

【渡部委員】

アンケートを作るときに、今後につなげるため、こういったことをしたときにどんな年代が来るのか、私の中で男性があまり外に出るイメージがなくて、男女比的にはどっちが来るのだろうというのがすごく気になって作った。性別がいらないと言えばそれでもよいが、改めてこういったものをしたときに、会場に来る人の層を数字で表してもよいのかなという考えで作ったので、性別を入れなくてもよいのではないかというならそれでもよいが、今後展示する上でどの層に向けてやるのかを考えると必要なかなと思って作った項目である。入れるのであれば、「どちらでもない」ではないか。

【片山副会長】

1 番も、「答えたくない」みたいなのがあってもよいのではないか。

【渡部委員】

仕事でよくアンケートを取っているが、実際、年齢とか性別も男女だけでも答えたくない人は別にチェックを入れないから、あえて「答えたくない」を入れなくてよいのではないか。答えたくない人は丸をつけないし、チェックをしないのではないか。

【保坂会長】

最初なのでどういう人が来るかを把握したいが、ジェンダーフリーの世の中になってきて、性別も取らないというのもありというのもあるし、梅川委員いかがか。

【梅川委員】

書きたくない人は、書かなければよいのではないか。

【小山副会長】

渡部委員がおっしゃっていたように、どういう方が来てくれたのかが少し分かっ

たほうが、今後のためによいと思う。

【保坂会長】

性別はどうか。

【小山副会長】

1、2番の設問を最後のほうに持ってくるのはどうか。ここでいきなり悩むよりは、6番か7番の後でもよいのではないか。私たちが統計を取るには、1、2番にあったほうがよいが。

【保坂会長】

竹内委員いかがか。

【竹内委員】

「答えたくない」という表現はそんな強いとは思わなくて、別に違和感はなく普通に見てしまったが、言われてみれば確かに必要な言葉かと思う。別にそこまで気にしてみる方もそんなにいないのではないか。今のご時世なので、第三の選択肢を無くすと言われる可能性もあるので、「答えたくない」や「どちらでもない」とでも入れてよいのではないか。渡部委員の話を聞く前は、いらなかなと思ったが、聞いたときにやはり必要だと思ったので、この項目はいると思うし、第三の選択肢も必要かなと思った。場所は上でも下でもどちらでもよいのではないか。

【渡部委員】

私が質問の原案を考えて、それを手直ししてもらった。アンケートの内容で、なぜこの質問があるのだらうと思うことがある。アンケートは、地域協議会として出すものだと思っているので、皆さんの案を入れてよいと思う。できれば、皆さんの意見を反映させたもののほうがよいので、これはあくまで案なので、皆さんの意見を聞きたい。

【竹田委員】

アンケートを取るのであれば、悪いに丸を付けた理由が知りたいと思う。1項目ずつ、その理由を書く欄があってもよいかと思うが、いっぱい書くのは面倒かと思うので、7番のところがせっかく書ける欄になっているので、よくない理由をもっと書いてもらえるとよいと思うので、7番の文言を悪い面を書けるような文言にす

るとよいかなと思う。

【保坂会長】

実は、本当に丁寧に丸をつけた理由を書く欄があったが、私たちの判断で、そこまで書いていると時間もかかるということで、まとめて7番のところでいろいろ書いていただく形にしてしまった。最初に作っていただいたときは、A4で1枚という形だった。確かに、たかがアンケート、されどアンケートということで、初めてやるので、できるだけ皆さんの意見もこのアンケートをとおして意見を聞くのと、実際に来ていただいた方と、三郷区の人がほとんどだと思うので、担当になった方たちがその場の雰囲気とか、おしゃべりができる関係であれば、おしゃべりをした中で感じ取るものを皆さんに後で提出するアンケートに書いていただいたりすると、来年につながるようないろいろな意見を書いているのではないかな。

アンケートは、時間があって家で書けるものと、その場でさっと書いていただいて、大体の傾向をつかむものといろいろな種類があるので、ここでは書いていただくというのが第一の前提で、大体の傾向をつかめるというのが大前提だと思っている。本当に皆さんからたくさん意見をいただいて、性別のところだったり、内容的な部分だったりするが、欲を言えばまだまだ聞きたいこともいっぱいあるが、こんな感じでよろしいかな。

【竹内委員】

来場者の住まいとか、三郷区以外、県外みたいなものを入れてもよいのではないかな。

【渡部委員】

それは思ったが項目が多すぎて、最初だから三郷区から全体に広報に出しているわけではないから、三郷区のどこか知れたらよいのかなと思ったがやめてしまった。入れられれば面白いと思う。

【保坂会長】

とりあえず、今回はこれで印刷させていただいてよろしいかな。それで、来場者の人数は、印刷を100枚とか200枚とかはっきりした数字で印刷をして、1人1枚ずつ配ると大体の来場者数が把握できるので、そんな感じでアンケートを書いて

くれた枚数と来場者の人数を把握したいと思っている。

アンケートの回収箱については、稲葉（恵）委員に作成をお願いした。筆記用具は、まちづくり振興会にたくさんあるので、それをお借りしたいと思っている。また、この会場のレイアウトは、次の協議会の際に皆さんと相談できるような形で準備を進めたいと思っている。

アンケートについてはこんな感じでよろしいか。また、気がついたことがあったらお知らせ願いたい。私たちのスタッフアンケートは、一般来場者は普通の紙で、スタッフは黄色い紙で印刷したものを当日配布して、事前の準備について、本日の様子、次年度に向けての意見要望という形で書いておくので、気のついたところをその日のうちに書いて、アンケートの回収箱の中に入れていただきたいと思います。

展示パネルの運搬については、南部まちづくりセンターのほうで手配して、無料で借りることができた。運転もしてくださるということで本当にありがたい。11月7日の午前中に皆さんの中で体が空いている方がいたら、持ってきたものをこの場所に上げなければならないのでお願いしたい。もし、都合のつく方がいなかったら、まちづくり振興会にお願いして、日中いる力持ちの人を何人かお願いをしようと思っている。ここの公民館は、7日の朝から搬出の10日の12時まで借りている。搬出については、同じような形で午前中に都合がつく方がいなければ、まちづくり振興会の方をお願いをしたいと思う。搬出は、2部屋を展示会場に使っているが、物によってはここだけになるかもしれないし、まだ枚数も読めないなので、とりあえず片付けたら、一旦下の和室に全部下ろしてもらおうと搬出も楽かと思っている。人もいっぱいいるので最後の担当の方は後片付けもお願いしたい。

10月の会議の時に詳しいことを確認したいと思うが、大雑把にそんな感じで動きたいと思っている。写真展に関してはよろしいか。

以上で、次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてを終了する。

— 次第3 自主的な審議 三郷小学校閉校後の諸課題について —

【保坂会長】

次第 3 自主的な審議 三郷小学校閉校後の諸課題についてに入る。

事務局より説明を求める。

【小池副所長】

・資料 3 により説明

【保坂会長】

皆さんから前回出た意見を事務局から項目別にまとめていただいて、それぞれ担当課に確認していただいた。私たちが知らないことや不安だった部分が、例えば、3 番のスポーツ団体の練習については、3 月議会では全くできませんという回答だった。議会だよりや新聞にもそのように出ていたが、再度いろいろ確認を行い、担当課で検討していただいた結果、今までどおり利用できるということなので、バレーやサッカーとか、グラウンドも子どもたちが使うということも今までどおりできるとなっている。以前は他のところを紹介するようなことが書いてあったが、今までどおり使えるという形になっているので、とってもよい返事をいただけたと思う。

今までどおり地区運動会や夏祭りも、例えば、E N J O Y 3 5 でやった体育館でコンサートを開いたりすることも、指定避難所としての心配事項であった水の問題も体育館は直結の水道であるということが分かった。2 0 1 1 年に建てた新しい体育館なのであるのではないかと、よく調べていただいたら直結だとわかった。

しばらく出さないと水が濁る心配はあるが、とりあえず直結だということなのでありがたい。施設管理はどうなるかだが、他の地域に聞いてみると、市では年 2 回分の草刈りの委託料が出て管理をするが、2 回ではとても足らないので自分たちでやっている。実際、旧上杉小学校区の人たちが 5 0 人くらいで、旧校地とグラウンドを綺麗にするのに、草刈り部隊を 5 0 人で結成してやっていて、草刈りもやるが冬囲いもやるような計画で進めて旧校舎を守っていると聞いた。

この地域もそのような形でやっていかないと、年に 2 回だけではなかなか厳しいのかなと思う。町内会長協議会長もその辺は心配して、何かやらなければいけないかなと言っていたので、その部分については地域のほうで検討してもらえないか。

この資料を見て率直な意見を求める。

【和田委員】

1 点目のところにあるグラウンドは民間への売却や貸し付けを検討していくということだったが、決まったらグラウンドは使えなくなる可能性が高いということか。

【保坂会長】

資産活用課が、今までの使わなくなった施設の民間への説明会をやったりしている。そういう形で、今後、管理しきれない部分を民間業者とマッチングしたりしてやっていくという流れがあるが、それは、その時に上手に話し合いをするという部分が出てくるのかもしれない。心配したらきりが無いがここだけではなくて、市としての方針なのかもしれない。

【和田委員】

他の閉校になった学校で、グラウンドとかを民間業者に貸し付けや売却しているところはあるのか。

【大島所長】

実際の例がどれだけあるかは承知していないが、基本的な考え方として、閉校になった学校があるとする、そこは今度、市の教育機関以外の別の何かがあれば入る。それがなければ、例えば、民間で使う先があるかと順番に検討していくことになる。

ただ、そういう話がすぐにあるかどうかはわからないし、仮にあったとしても、さっき会長が言われたように、今までグラウンドを使っていた活動をどうするかというのは地域の皆さんと話し合いをして、他に使えるところがあるか等話し合いをすることになるかと思う。

【和田委員】

全体的にわからないことが前に進んだ感じがあるし、使用できないという話だったのが使えるようになったりしているので、話し合いをしていく中で、少しずつ大きく変わっていくところもあるのかなという印象である。

【渡部委員】

結構プラスになったところもあって嬉しい内容だなと思った。4 番の施設管理に

ついてだが、市は管理者として適切に管理するとあるが、今おっしゃられた草刈りの件は、他のところは年に2回やっていて、足りなくて地域の方が行って、今後は冬囲いもという話だったが、今後、三郷にとって、前例でいう年に2回が適切なのか、もし適切でなかったら無償のボランティアで地域の住民がやるのは素晴らしいが、果たしてそれは市が適切に管理している状況なのか、今後懸念される内容だと思った。

地域の人頼りであれば年2回は適切でないという判断で市が補助金を出すとか、対等な金銭のやり取りをしないといけないと思う。地域の人が地域愛でやるのはよいが、やり始めるとそれは後世にマイナスになってくるので、そこも適切な管理という面で検討していただきたい。

【保坂会長】

旧上杉小学校の例を聞いたときに、2回分かなという話もあるが他から補助が出ているのかも知れない。そこまで詳しく会計帳簿を見せてもらったわけではないが、作業が終わった後、みんなで懇親会をするような話も聞いてきた。浦川原に行ったときに、年に2回分とプラスアルファの分を浦川原の振興会で法面とグラウンドを分けてやっている。13区は上手くその辺をやっている部分はある。詳細は聞いていないので情報収集したいと思う。

【渡部委員】

例えば、築山の周辺はグラウンドから外れているというのであれば、そこは地域の方が頑張るというのなら分かるが、体育館の裏のほうも入るのかわからないが、どのあたりまでをグラウンドとして見ているのか。トラックだけなのか敷地全部なのか、その範囲を考えてもらいたいと思う。

【稲葉（恵）委員】

草刈りとか体育館の掃除とか、学校がなくなったら草だらけになったとか、体育館が汚いというふうにならないように、町内会長協議会の方が音頭を取って、掃除をしたり草刈りをしたり協力する感じでやっていけたらと思う。

【稲葉（里）委員】

学校がなくなるということで、課題とか不安とか心配が本当にこの三郷地区に広

がっていたとすごく実感していた。このような回答をいただいて、閉校が決まった時点でこの回答があれば、ある程度地域の方々もこれからの先を見通して少しは明るさを持っていたのかなと率直な意見として思っている。

今回の回答で地域の方の不安が、正確な情報によって少しでも払拭されればありがたいと思っているし、この正確な情報を地域協議会として地域の方々に説明したり、広げていったり、いろいろなところとの協力をして今後よくするためにみんなで考えていかなければならないこともあるというのを提案していければと思う。

【梅川委員】

もともと全く使えないという話しだったのが、かなり進展したなというところで、一番は避難所として使えるというのは、地域の住民の安心安全という面では非常によいなと思っている。まだここから検討事項もあると思うが、みんなで協力していければよいと思っている。

【竹内委員】

よい方向に進んだと思う。また、渡部委員が言っていたように、年2回以上の草刈りだとか、ボランティアが常習化するとかなり負担が高くなると思うし、ただでさえ高齢者社会になりつつある、特に三郷地区はかなり高齢化が進んでいるので、例えば、その中で若者が無理やり出されるとか、それがボランティアで地域だから仕方ないというのはちょっと違う。出るならば対価をある程度何かしら出さなければ、嫌々やって雑になって意味がないとなるのが一番もったいないと思う。少しでも何かがあれば丁寧にやろうとかいうふうになるので、長く維持していくことを考えるとある程度その辺はしっかりしたほうがよいのではないかな。

【竹田委員】

この回答でとても安心できた。これで疑問に思うこともなくなったので、私は満足している。

【片山副会長】

事務局にまとめていただいて、課題に対しての対応部分の姿が見える、市の対応部署が見えるということは、私としては非常にありがたい。いつもモヤモヤしていた見えなかったのは、どこの部署がどこをどうするということがはっきりしてきた

ので、これからのいろいろな課題については、そこに対しての要請なり何かができるということというふうに理解する。最後の４番にある市が管理者として適切にという部分が、皆さんからいろいろな意見が出ているが、ここも事務局の説明のとおり、これから詳しいことを検討していくという中で、足りない部分、また要請する部分について進めていければよいのかなと感じる。

【小山副会長】

課題があって、それを目で見て確認できるというふうに、表にさせていただいたことですごくわかりやすくなったし、不安に思っていた、地域のイベントで会場として使えるのか、指定避難場所として使えるのかということに対して、「使用できます」という回答にほっとした。

【保坂会長】

一覧表を作って各課へそれぞれ問い合わせをしていただくまでは、皆さんと同じように私も不安だったし、いろいろな閉校になったところの学校や地域の人たちの意見を聞いて回った。他だと閉校になっても代わりになる体育施設とかがあるので、ちょっと遠くへ行くかもしれないが困る感はないが、三郷の場合は、特別な事例として検討してほしいということでやってきた。これで、ほっとしたが完全ではないので、具体的に来年４月以降もっと気持ちよく使えるための方策をみんなでもう一回検討していかなければならないかなと思っている。

私からの提案だが、次回の地域協議会で、稲葉（里）委員からも話があったように、私たちだけではなくて、三郷の１６の団体とまちづくり振興会の人たちも含めて話をして、この結果をもとに来年の４月以降により形でやっていきたいということで、もう少し表を整理した上で意見交換会を開きたいと思っている。皆さんそれぞれいろいろなところの情報が流れているので、その辺をここで地域と情報共有化をして、また知恵を絞り合ってどんな形にしていくとよいのか、この部分は私たちではできないので市へお願いしようという形で、また次に繋がる部分も話し合いの結果出てくるのではないかなと思っているのだがいかがか。

（異議なし）

では、事務局と細かい段取りをしていきたいと思う。明日、閉校記念実行委員会

が三郷小学校であるので、その時に地域のそれぞれの町内会長、団体、保護者の方たちがたくさん集まるので、地域協議会でこんなことを話し合っていて、ちょっと不安の材料が減ったということも、ざっくり紹介をさせていただき、次回各団体の人たちと意見交換会も開いていきたいということを地域協議会の活動のPRも含めて報告をさせてもらいたいと思っている。

もう一つ、公民館の問題は動きがなかったが、ちょっと動きが出てきたので、今の段階の状況の話もお知らせをさせてもらいたいと思う。学校と町内会長協議会長には了解を得ているので、出させていたきたいと思う。

以上で、次第3 自主的審議事項 三郷小学校閉校後の諸課題についてを終了する。

— 次第4 その他 —

【保坂会長】

次第4 その他に入る。事務局から何かないか。

【小池副所長】

- ・第6回地域協議会：10月23日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・第7回地域協議会：11月27日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・第8回地域協議会：12月18日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館

【保坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

【竹田委員】

写真の集まり状況はどうか。

【保坂会長】

あまり多くはないので、ぜひ皆さんからも最低1点出していただきたいと思うし、掲示の仕方についても事務局のほうから知恵を出していただいて、準備のところまでに段取りしておきたいと思う。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。